

トレーナーから、言われて嫌だったこと。(自分ので直が悪化するという元あり)

・〈トレーナーが、パソコンの操作をすべてやっていた〉

↳ 「1回やって見せたのだから、次はできなきゃ」という雰囲気であった。

↓

- (・ 自分は、見ているだけでは、何も分からず、何も身につかない。
- ・ 聞かす...

(改善策)

1回目が、トレーナーの指導ついで、自分にやらせてほしいから。

・ 自分は、絶対に1回では覚えられないから。

・ 〈「え、Xをするのは」と言われた〉

- ・ 2かと言われたら何もできない。
- ・ 覚えが悪いから、1秒前のことを覚えていられない。
- ・ 何もXできないと、振り返ると、思い出すことが難しくなる。

・ 〈理論攻めでくる〉

- ・ 何を言っても言い返さないと、何も言葉がでない。
- ・ 報告書で、「章末問題の8割以上の正解率を自覚す」と書いたら、「なぜ、8割なの?」と言われる。「なぜ?」「なぜ?」「なぜ?」の繰り返しで、いかになる。

・ 〈報告書で怒らされた〉

・ 「2か前と同じ、言い回しだね。2か前のコピーだね」と言われる。

↳ 自分では、一生懸命考えた結果がこの文章なのに。

トレーナーは、手帳でこの文章を書いたと思っているけど、自分としては、2かの手印がいい。2か以上のものはいい。

・ 「嘘を書けよ」という割には、「悪いことは書けよ」という。

↳ じゃあ、

・〈X-ルを添削してくれない〉

「報告のX-ルを適当に送っておいていいよ」と言われた。

↑ 適当、て何？

この文面でいいですかと聞くと、「自分で判断して、責任を押しつけてないで」と言われた。

↑ これは、指導者として失格だろ。

自分かトレーナーの立場から、絶対に言わない。

自分の思っていることを言葉にできなかった。

・〈自分の声が小さいと怒られる〉

「声が小さい、聞こえない」と言われた。

自分は自信がないから、声が小さい。

・〈いかげんのことを言うなと言われた〉

・説明中に、「ハイ、ハイ」と言っていた。「ハイって言ったよ、分かってるから説明して」と言われた。 } どうすればいいかわからず、

・説明したことを繰り返して、「言ったよ、その時言った」と言われた。

・小さいことを、「エエ言ったこと違うじゃん」と、矛盾をつけてくる。

↑ 何を言えなくも。

・〈おろろろ電話対応に出来ないと言われた〉

・自分は、すぐに緊張してしまう。(吃音なので、うまい言葉が出るか不安で緊張してしまう。)

吃音で言いにくい言葉

・「お」で始まる言葉 (例、おつかい様でした、おはようございます、お話を失礼しますなど)

・「た行」で始まる言葉。